

鳥羽商船高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	ドイツ語
科目基礎情報				
科目番号	0104	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	演習	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	商船学科	対象学年	5	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	橋本政義、橋たいむりい <i>Aktuelles aus Deutschland</i> 森田悟、川上博子、跡守美音共著 「たいむりい」 (朝日出版社)			
担当教員				
到達目標				
1. ドイツ語の基本的な読解能力を身につける。 2. 学習事項に基づいて、基本的なドイツ語の文を作ることができる。				
ルーブリック				
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 独和辞典を用いてドイツ語の発展的な文を読解することができる。	標準的な到達レベルの目安 独和辞典を用いてドイツ語の基本的な文を読解することができる。ドイツ語の基本的な語彙を理解し、文の発音ができる。	未到達レベルの目安 独和辞典を用いてドイツ語の基本的な文を読解することができない。	
評価項目2	学習事項に基づいて、発展的なドイツ語の文を作ることができる。	学習事項に基づいて、基本的なドイツ語の文を作ることができる。	基本的なドイツ語の文を作ることができない。	
評価項目3				
学科の到達目標項目との関係				
教育目標 (C3) 國際コミュニケーション能力				
教育方法等				
概要	ドイツ語の基本的な読解、学習内容に基づいて、基本的なドイツ語の文を作ることについて学ぶ。			
授業の進め方・方法	学生が授業を確実に理解できるよう、単語や文などについての記憶すべき個所を毎時間指定し、その理解度を確認するようにするので、十分に覚えてくること。			
注意点	予習すべき個所を指示するので、既習の知識をもとによく調べてくること。 文字を正確に書けるように練習すること。 成績評価は評価割合に準拠するが、授業態度が著しく悪い場合には、減点することもある。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週 名詞と冠詞の格変化 (4年次の復習) (1)	冠詞と名詞によって「格」が示されることを確認できる	
		2週 名詞と冠詞の格変化 (4年次の復習) (2)	冠詞と名詞によって「格」が示されることを確認できる	
		3週 名詞の複数形 (1)	名詞の複数形の類型と格変化を確認できる	
		4週 名詞の複数形 (2)	名詞の複数形の類型と格変化を確認できる	
		5週 人称代名詞 (1)	人称代名詞の格変化を確認できる	
		6週 人称代名詞 (1)	人称代名詞の格変化を確認できる	
		7週 中間試験		
		8週 試験返却・解答		
後期	2ndQ	9週 前置詞 (1)	種々の前置詞とその格支配を確認できる	
		10週 前置詞 (2)	種々の前置詞とその格支配を確認できる	
		11週 定冠詞類と不定冠詞類 (1)	dieser 型および mein 型の格変化を確認できる	
		12週 定冠詞類と不定冠詞類 (2)	dieser 型および mein 型の格変化を確認できる	
		13週 分離動詞 (1)	分離動詞が含まれる文の構造を確認できる	
		14週 分離動詞 (2)	分離動詞が含まれる文の構造を確認できる	
		15週 期末試験		
		16週 試験返却・解説		
後期	3rdQ	1週 疑問代名詞	疑問代名詞の意味と格変化を確認できる	
		2週 話法の助動詞 (1)	話法の助動詞の変化と文構造を確認できる	
		3週 話法の助動詞 (2)	話法の助動詞の変化と文構造を確認できる	
		4週 話法の助動詞 (3)	話法の助動詞の変化と文構造を確認できる	
		5週 esの用法	代名詞 es の主な用法を確認できる	
		6週 未来形 (1)	未来の助動詞 werden の変化と未来形の文構造を確認できる	
		7週 中間試験		
		8週 試験返却・解答		
後期	4thQ	9週 未来形 (2)	未来の助動詞 werden の変化と未来形の文構造を確認できる	
		10週 従属の接続詞と副文 (1)		
		11週 従属の接続詞と副文 (2)	従属接続詞と副文の構造を確認できる	
		12週 従属の接続詞と副文 (3)	従属接続詞と副文の構造を確認できる	
		13週 zu 不定詞 (1)	zu 不定詞を含む文の構造を確認できる	
		14週 zu 不定詞 (2)	zu 不定詞を含む文の構造を確認できる	
		15週 期末試験		

	16週	試験返却・解答					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	10	10	0	100
基礎的能力	80	0	0	10	10	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0